

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

4-I-12

4-I-12

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	上越新幹線・北陸新幹線を活用したアクセスルートの周知・利用拡大
節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	県観光企画課
事業(施策)名	12 広域アクセスルートの広報促進	関連団体	北陸信越運輸局、佐渡地域振興局企画振興部、新潟市広域観光課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、佐渡市観光振興課、県観光協会、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○ 上越新幹線と北陸新幹線を活用した周遊ルートの周知・利用拡大を図る。	
	【事業内容】	○ 首都圏・関西圏から佐渡までのアクセスルートについて、パンフレット、チラシ、ホームページ等での情報提供のほか、旅行代理店へのアプローチを行う。	
事業計画と実績	【R2年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ● 旅行会社や交通事業者を対象とした観光商談会、旅行会社の現地視察の実施 ● JR西日本及び航空会社と連携した情報発信、旅行商品の販売促進 ● アフターデスティネーションキャンペーン(アフターDC)を契機とした佐渡観光PR 	
	【R2年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ● 旅行会社に観光コンテンツ情報を提供(観光商談会は中止)。10月にJR西日本と連携し旅行会社の現地視察(佐渡金銀山、きらりうむ佐渡、選鉱場等)を実施。JRおよびJALと連携し、関西発のモニターツアーを実施。 ● JR西日本HP「北陸信越トリップ」内に特設サイトを開設。大阪駅構内や関西圏の駅、電車内にて佐渡エリアを含む広告(ポスター、デジタルサイネージ等)掲出。 ● アフターDCガイドブックを作成し、佐渡金銀山に関する観光施設、散策ガイド等を紹介。 ● YouTubeやSNSを活用した情報発信を実施するため、プロモーション動画を作成。 	
課題・今後の取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 周遊ルートのさらなる利用拡大を図るため、首都圏や関西圏だけでなく隣県に対しても、情報発信をしていくことが必要。 ■ 周知を図るため、SNS等を活用したPRを実施していくことが必要。 	
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 引き続きJR西日本等との連携を中心に関西圏からの旅行商品の造成、販促等を行い、周遊ルートの周知拡大を図る。 ■ 隣県からの教育旅行の誘致や、プロモーション動画を活用したPRを実施する。 	
事業評価	【事業の達成度】	◇ 旅行商品の販売促進により、周知、利用拡大を図ることができた。	
	【事業実施の効果】	◇ 旅行会社の現地視察の結果、佐渡金銀山を含む団体旅行商品の造成、販売がされた。	
	【総合評価】	◇ 広域アクセスルートの魅力向上を図り、旅行会社へのアプローチや情報発信強化に取り組んで行く。	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。